

議 事 録

会議名	釧路市障がい者自立支援協議会 運営会(第3回)	
事務局	釧路市役所障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター	
開催日時	令和2年3月27日(金) 10:00~11:30	
開催場所	釧路市役所 防災庁舎5階会議室A	
出席者	<p>出席 12名</p> <p>相談支援部会 佐々木部会長(一般社団法人 ソーシャルカフェ) 木村副部会長(相談支援事業所サハスネット)</p> <p>雇用就労部会 高谷部会長(くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターふれん) 和泉副部会長(くしろ・ねむろ障がい者就業・生活支援センターふれん) 佐藤副部会長(ウェルフェアグループ)</p> <p>生活支援部会 博田部会長(釧路市社会福祉協議会) 井上副部会長(生活介護事業所あゆみ) 西川副部会長(共同生活サポートセンターあしすと)</p> <p>権利擁護部会 宮嶋副部会長(釧路市権利擁護成年後見センター)</p> <p>教育療育部会 井川部会長(多機能型事業所はばたき) 高野副部会長(サポートルームのおと)</p> <p>全体会 戸田会長(釧路教育大学)</p> <p>欠席 2名</p>	
	その他	
	傍聴者	
	事務局	<p>出席 9名</p> <p>釧路市障がい福祉課：熊谷課長、猿子課長補佐、白山課長補佐、竹腰専門員 島主査、田仲主査</p> <p>釧路市障がい者基幹相談支援センター：金子所長、近藤、布田</p>
会議次第	<p>1. 挨拶 釧路市福祉部障がい福祉課課長 熊谷 瑠美子 釧路市障がい者自立支援協議会運営会副会長 佐々木 寛</p> <p>2. 議 事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①釧路市障がい者自立支援協議会 専門部会等の活動状況について</p> <p>②釧路市障がい者自立支援協議会設置要綱の一部改正について</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>日中サービス支援型共同生活援助に係る協議会への報告について</p> <p>(3) その他</p> <p>①障害福祉サービス事業所の防災対策について</p> <p>②第6期釧路市障がい福祉計画及び第2期釧路市障がい児福祉計画について</p> <p>③世界自閉症啓発デーについて</p> <p>3. 閉会</p>	

議 事 内 容

1. 挨拶 釧路市福祉部障がい福祉課課長 熊谷 瑠美子
釧路市障がい者自立支援協議会運営会副会長 佐々木 寛

2. 議事
進行：運営会副会長 佐々木 寛

(1) 報告事項

①釧路市障がい者自立支援協議会 専門部会等の活動状況について

- 相談支援部会
 - ・2月7日部会開催。地域生活支援拠点等整備事業の進捗状況を報告。「インフォーマルを含めた社会資源」に関して部会員と情報共有。日々の悩み事の情報共有。
- 雇用就労部会
 - ・2月25日部会開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響にて中止。
 - ・次年度の役員についてはメールにて選出(自薦・他薦)を募り、現役員で検討している。
- 生活支援部会
 - ・2月18日に部会開催。次年度の部会については3回の予定。毎年行っている研修会は継続の方向。地域生活支援拠点等整備事業の進捗報告や次年度の役員改選について検討。
- 権利擁護部会
 - ・2月19日部会開催。今後の部会の運営について検討。気軽に相談に繋がられる部会運営をしていく。
- 教育療育部会
 - ・2月17日に部会開催。
 - ・放課後等デイサービスのつどいでは研修等でスキル向上を図っている。
 - ・次年度の役員は決定済み

②釧路市障がい者自立支援協議会設置要綱の一部改正について

- 事務局より
 - ・釧路市において「非常勤特別職・各種審議会等のあり方」についての見直しが行われたことから、要綱を一部改正する。
 - ・4月開催予定の運営会や5月開催の定例会については新役員の方に開催を案内する。

(2) 協議事項

日中サービス支援型共同生活援助に係る協議会への報告について

- 事務局より
 - ・昨年12月17日開催の第2回全体会で報告を行ったが、3月の運営会で評価を行うことになった。進捗を戸田全体会会長に願います。
- 株式会社ピッチ&パッチの三田氏、村上氏より、事業所(ケアホームかん月えん、ケアホームとなり、ケアホームOK、ケアホーム9-5、ケアホームトーロ)の支援体制や支援の実施について「事業実施状況報告シート」等により報告。

【主な質疑応答や助言】

- 報告シート2-③より「研修等により、支援の質の確保に努めているか」という部分で全事業所のシートに障害者虐待防止・権利擁護について研修したと記載されているが、実際、講師にはどなたを招聘したのか。
⇒外部講師を招いてはいなく、内部研修で対応。管理者が講師となり研修を実施。管理者は北海道で虐待防止研修を受講している。
- レクリエーション等については、利用者の要望を聞いて対応しているのか
⇒全体レクと個別レクで分けて対応。極力利用者のニーズに合わせて対応している
- 地域住民との交流が各事業所によって違うのとご家族への面会についてはどう対応しているのか
⇒鳥取地区は比較的住民との交流があるが、春採地区は少ないので今後検討していく。
- 報告シート6のその他について、地域住民との関わりについての難しさを感じると記載されているが、そのような状況になった場合の今後の対応等についても記載が必要ではないか
⇒この助言を事業所に戻って検討して活かしていきたい。

議 事 内 容

○戸田全体会会長より

- ・今回の報告と委員からの質問や助言等を元に評価等を取りまとめる。

(3) その他

①障害福祉サービス事業所の防災対策について

○事務局より

- ・平成30年9月6日に発生した胆振東部地震による北海道全域の停電に於ける、人的・物的被害等の状況を各事業所において「障害福祉サービス事業所等の対応と課題」としてまとめた。今後、釧路市にて地震、風水害、土砂災害、その他の災害で施設や事業所に災害が発生した場合は「被災状況整理表」により被災状況を報告して頂き、必要に応じて支援物資の提供や移送の支援調整を行う。

②第6期釧路市障がい福祉計画及び第2期釧路市障がい児福祉計画について

○事務局より

- ・障がい福祉計画策定のスケジュールを提示。各専門部会でも検討して頂き、7月までに意見を集約する。

③世界自閉症啓発デーについて

○事務局より

- ・4月2日～8日まで発達障害啓発週間として、世界各地でライトアップされる。

○委員より

- ・今年は新型コロナウイルスの影響にてイベントは中止となるが、幣舞橋のライトアップは行う予定

以上